

令和2年 年頭のごあいさつ

高萩市長 大部 勝規

明けましておめでとうござい
ます。

皆様には、令和2年の清々し
い新春をお健やかにお迎えのこ
とと心からお慶び申し上げます。

昨年中は市政へのあたたかい
ご支援とご協力を賜り、厚く御
礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、
令和の新たな時代に市制施行65
周年の節目を迎え、各記念事業
を開催することができました。
また、いきいき茨城ゆめ国体に
おいては、市民の皆様にもボラン
ティアスタッフやおもてなし等
のご協力をいただき、市民協働
で開催することができました。

一方、自然災害が全国各地で
発生し、本市においても台風や
豪雨被害を受けました。改めて
自然災害の恐ろしさを痛感した
年でもありました。自然災害が
いつまた発生してもおかしくな
い状況の中、市民が安全に安心
して暮らせるまちづくりを進め
て行かなければなりません。

そのような中、本年は、これ
まで課題としてきた幼児教育保
育施設整備、公共交通施策、ご
み処理施設整備に取り組んでま
いります。

まず、幼児教育保育環境整備
につきましては、市民アンケー
トの結果に基づき、高萩中学校
区内3か所の公立幼稚園・保育
所を統合し、高萩市認定こども
園を整備することといたしました。
本年は施設整備実施設計等
に着手し、令和4年4月の開園
に向け整備してまいります。

次に、地域公共交通確保対策
につきましては、山間地域にお
いて一昨年よりデマンド型乗合
タクシーの運行を開始し大変好
評を得てきました。本年は、さ
らに高戸常磐線東・赤浜地区の
交通空白地域において、2月よ
り試行運行を開始します。利用
者の声を聴き、事業者と協力し
ながらより良いデマンド型乗合
タクシーの運行に向け、引き続
き、市内全体における日常生活

での公共交通手段の確保・充実
に向けて取り組んでまいります。

また、本市は県内で唯一、可
燃ごみ処理施設を持っていない
ため、民間企業に処理を委託し
ております。北茨城市と広域的
にごみ処理をするため、高萩・
北茨城広域事務組合を昨年発足
いたしました。本年は、施設整
備に向け造成工事、および建設
工事を発注し、令和4年度末の
竣工に向け着実に事業を進めて
まいります。

さらに、本年は第5次総合計
画の最終年度であり、各種事業
の指標達成度評価を進めてまい
ります。今後は、少子高齢化の
更なる進行などに加え、人口減
少の時代を迎える中、地域活力
の低下が懸念されており、これ
らに適切に対応することが求め
られています。時代の変化や市
民ニーズを的確に捉え、将来に
向かって持続可能な市政運営を
行っていくため、本市の指針と
なる第6次総合計画の策定を進

めてまいります。

結びに、市長に就任しての2
年間、「誘致事業」、「交流事業」、
「支援事業」の3つの政策を柱と
して、市民の意見を取り入れな
がら各施策を推進して参りまし
た。3年目となる本年も、私の
基本理念であります「市民が主
役の市政」、「元気で活力ある高
萩市」を更に前進させるため、
職員と共に誠心誠意取り組んで
まいりますので、皆様のより一
層のご支援、ご協力を賜ります
ようお願い申し上げます。

今年一年が、皆様にとりまし
て、素晴らしい年になりますよ
うご祈念申し上げ、年頭のごあ
いさつとさせていただきます。

